


# 国立国会図書館サーチの

これから

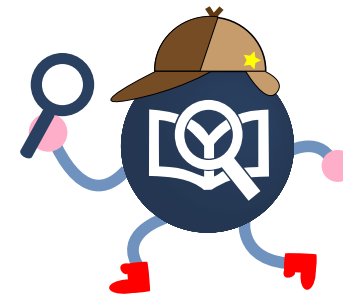


書籍等分野   
図書館領域の  
つなぎ役として



国立国会図書館 電子情報部  
電子情報サービス課 川瀬直人

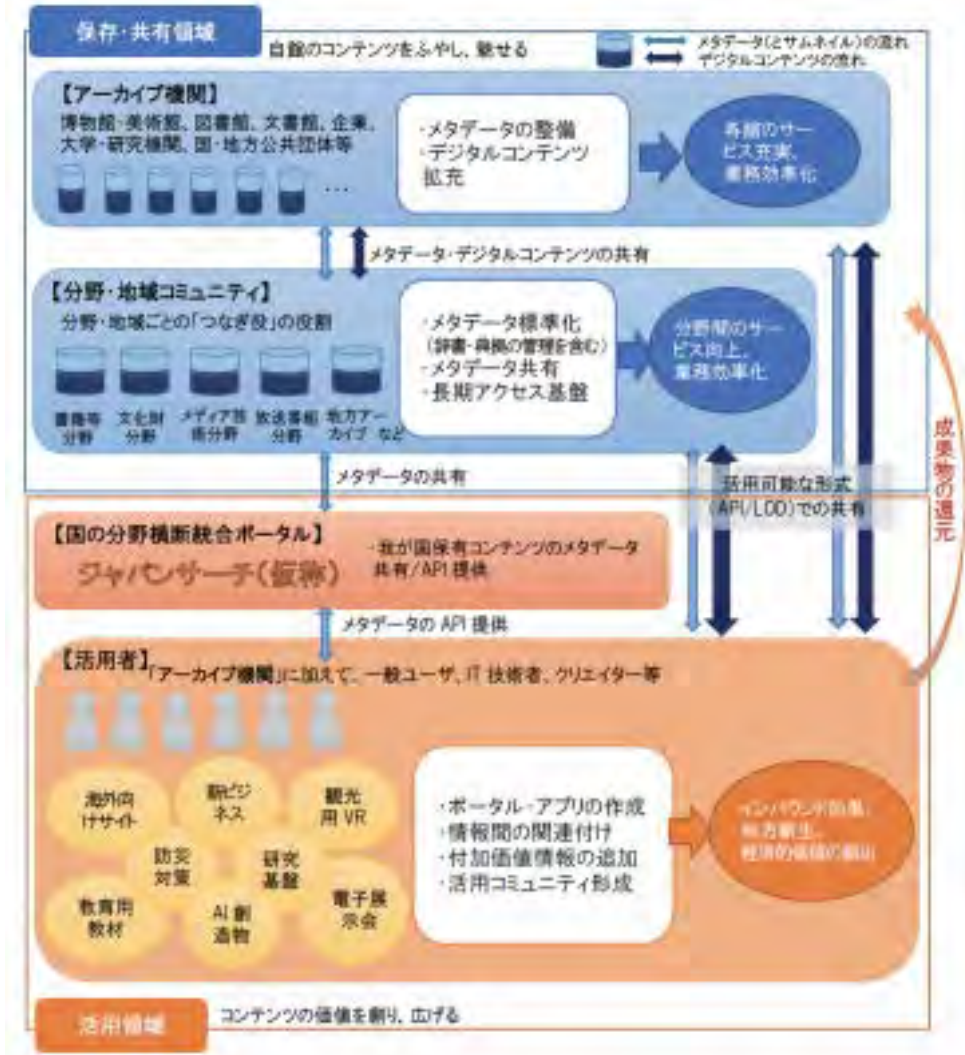
- 2012年 1月正式公開
- 「国立国会図書館をはじめ、全国の公共図書館、公文書館、美術館や学術研究機関等が提供する資料、デジタルコンテンツを統合的に検索できる「『知』のアクセスポイント」



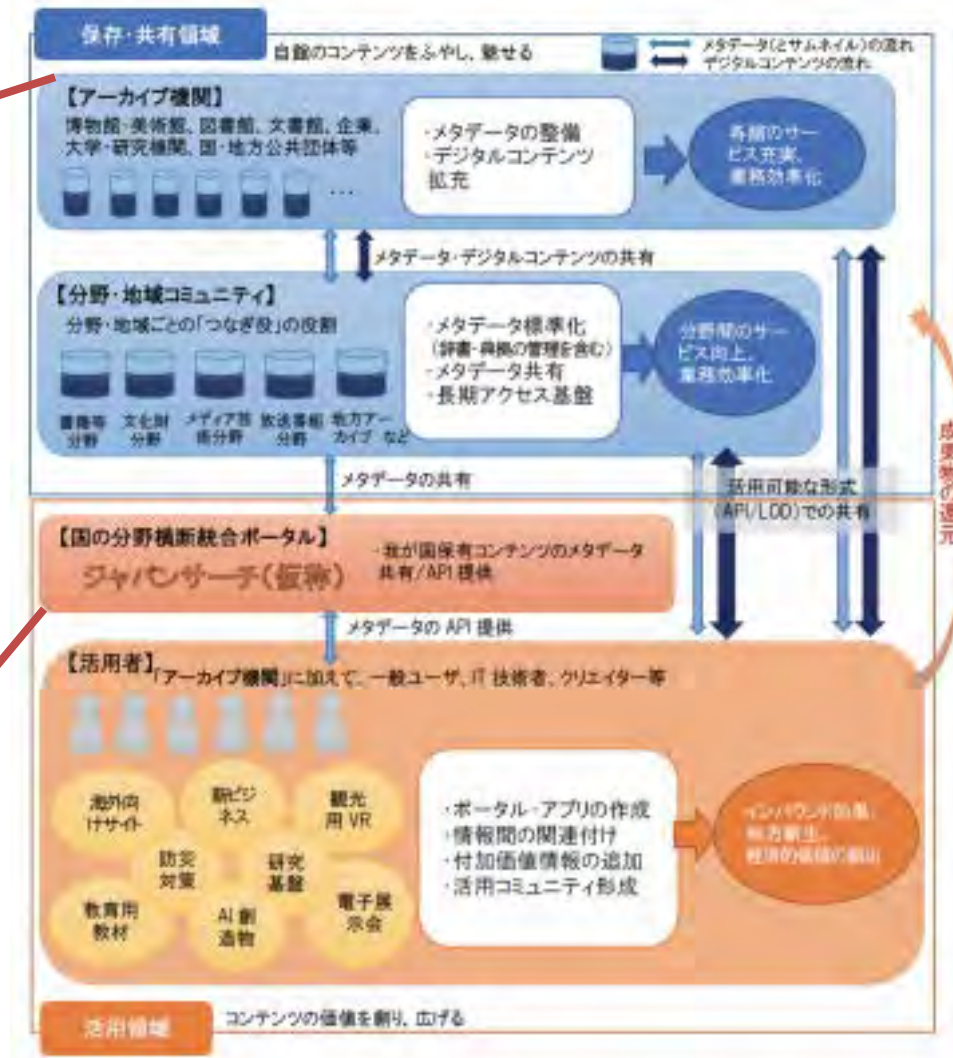
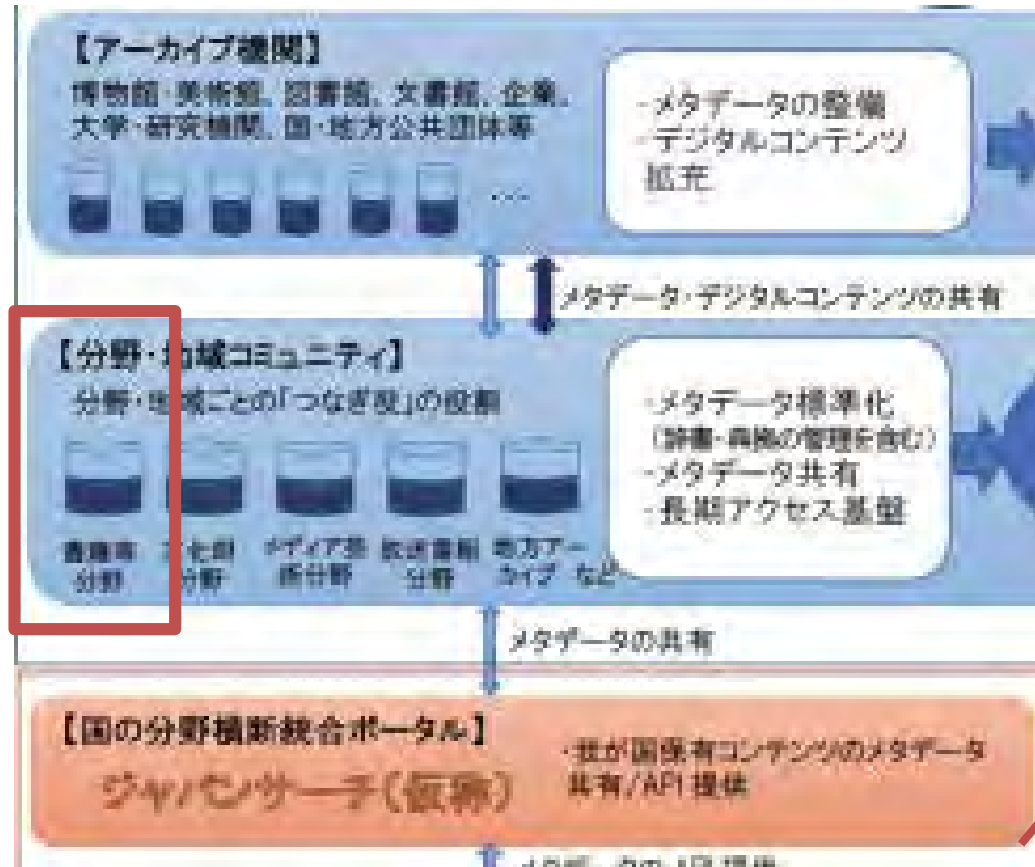
- 2015年「国立国会図書館サーチ連携拡張に係る実施計画」
- 現在 以下の機関と連携、メタデータを提供
  - ✓ 公共図書館目録 66機関 (ゆにかねっと参加館)
  - ✓ 公共図書館DA 35機関 36データベース
  - ✓ 大学図書館DA 7機関 7データベース
  - ✓ 学術情報機関 3機関 13データベース (含CiNii、IRDB)
  - ✓ 専門図書館 8機関 9データベース
  - ✓ その他 21機関 22データベース (含 ADEAC)



- 2017年  
デジタルアーカイブの連携に関する  
関係省庁等連絡会・実務者協議会  
「我が国におけるデジタルアーカイブ  
推進の方向性」
- 国の分野横断統合ポータル「ジャパン  
サーチ」の構築と分野のコミュニ  
ティをまとめるつなぎ役



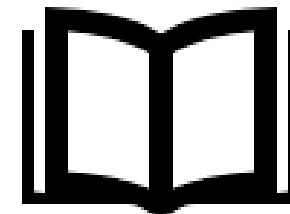
# 「書籍等分野のつなぎ役」



「書籍」に限らず、デジタルコンテンツも含め、  
広く知識・情報を提供していくことが図書館には必要



書籍等分野を「図書館等が扱う情報資源」と  
捉えなおし、デジタルコンテンツも含めた  
図書館領域のつなぎ役を担う



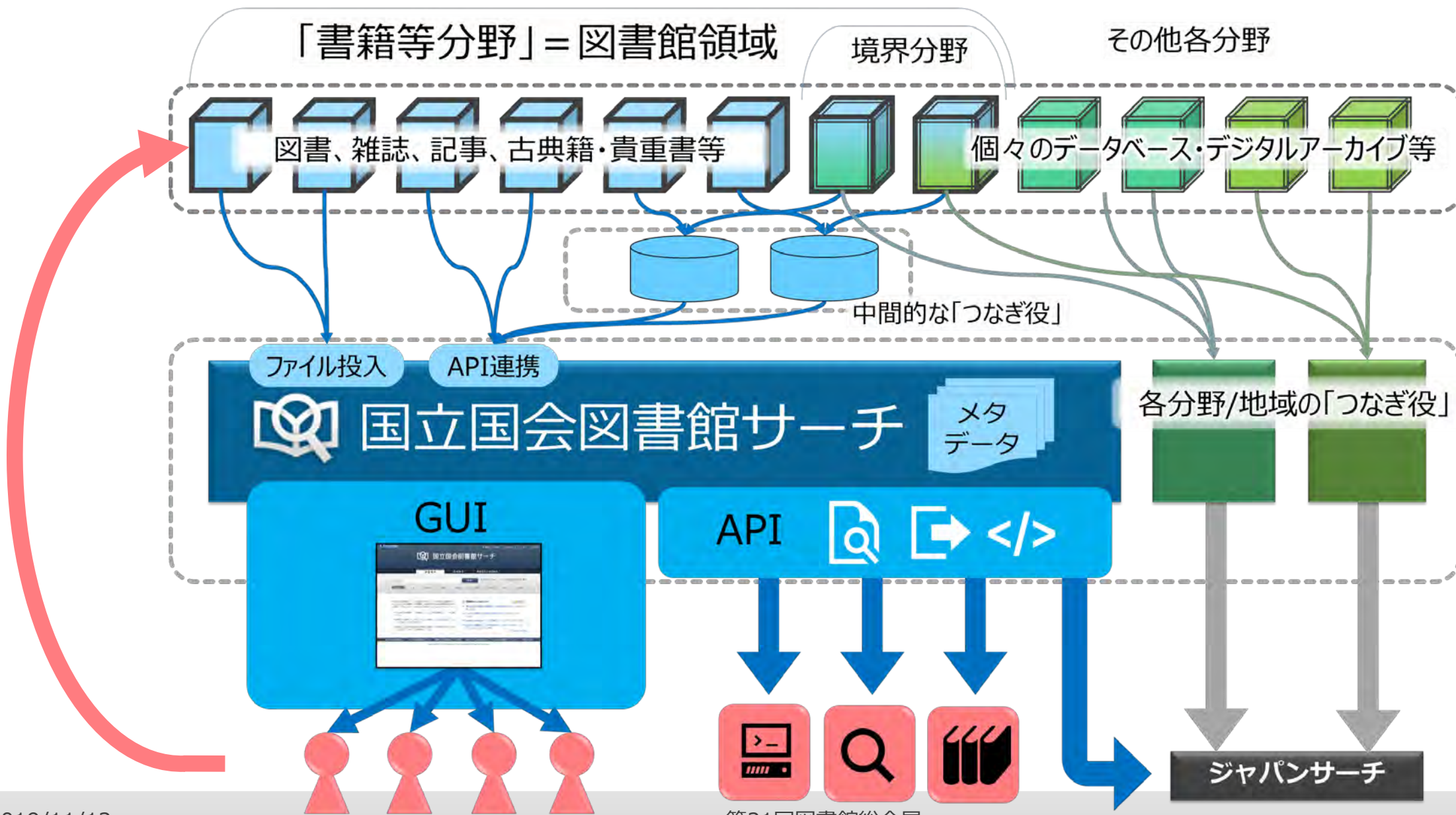
つなぎ役 = Aggregator : 集約するものが本義

書籍等分野 =

「図書館等が扱う情報資源」のメタデータを集約して提供



集約したメタデータの流通を促進させることによって、  
連携先機関のコンテンツと利用者を結びつける



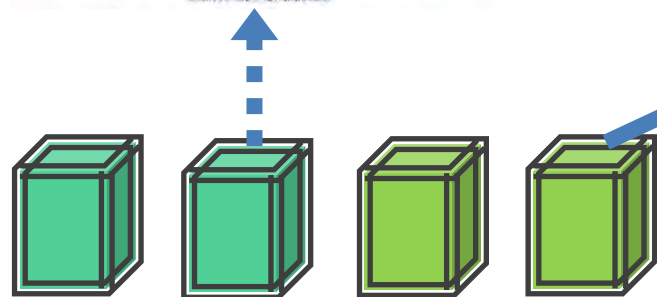


現在のNDLサーチは博物館・美術館などとも連携中

書籍等分野以外の機関については、原則としては  
ジャパンサーチと連携していただく方向



ジャパンサーチへのお問い合わせ先  
<https://jpsearch.go.jp/contact>



個々のデータベース・デジタルアーカイブ等

コンテンツのライセンス ≠ メタデータのライセンス



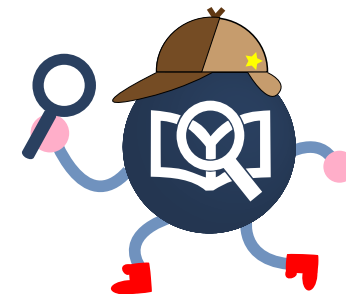
メタデータの流通を促進するために  
メタデータにもライセンスを付与する取組みを開始

個別にご相談させていただきます  
ご協力の程、よろしくお願い致します

 **creative  
commons**

**RIGHTS**  **STATEMENTS**

1. 書籍等分野 = 図書館領域のつなぎ役として、  
図書館領域の連携を引き続き拡張していく  
あわせて、  
メタデータへのライセンス付与の取組みを進める



2. そのメタデータをジャパンサーチを含む利用者に向けて  
GUIとAPIの双方で提供して、  
メタデータの流通・利活用の促進を図り、  
連携先機関のコンテンツと  
利用者とをつなぐサービスとしてさらなる発展を図る